労働安全衛生・環境(HSE)方針

基本理念

一般財団法人　日本海事協会は、事業活動に関わるすべての人の安全と健康の確保、ならびに地球環境の保全が、社会から信頼される組織であり続けるための基盤であり、本会の使命と認識します。

本会は、国際的な規範および社会的要請を踏まえ、労働安全衛生・環境（HSE）を経営の重要課題として位置づけ、安全を最優先とする文化と環境保全を重視した事業活動を推進し、持続可能な社会の実現に貢献します。

本会は、トップマネジメントのリーダーシップのもと、全組織が一体となって HSE 活動を確実に実行し、社会的責任を果たし続けます。

方針

上記理念の実現に向け、以下の方針に基づき HSE を推進します。

- 適用される法規制および本会が合意するその他の要求事項を遵守します。
- 従業員の主体的参加を促し、HSE に対する知識と意識を高めます。
- 安全または環境上の懸念が生じた場合、全従業員が即時に作業を停止できる権限を明確にし、その行使を保護します。
- 事業活動における潜在的な危険源を特定・評価し、リスクを低減します。
- 温室効果ガス排出を削減し、省エネルギーとエネルギー効率の向上を推進します。
- 水資源の有効活用を図るとともに、廃棄物の削減およびリサイクルを推進します。
- 生物多様性に配慮し、地域環境への影響を最小化します。
- HSE 活動状況を定期的に見直し、パフォーマンスの継続的改善を図ります。

2026 年 4 月 1 日

一般財団法人　日本海事協会

会長　菅　勇人